

6月24日は、 「うた」に 感謝しよう。



もし、この世界から「うた」が消えたとしたら？
当たり前で日常にある「うた」を主役にして、感謝する
日があってもいいよね。
6月24日は、「うたの日、おめでとう」とお祝いしよう。

————— 石垣市観光大使 BEGIN



なんで6月24日なの？

“うたの島”とも呼ばれる沖縄は、古くから「うた」が生活に根付いていますが、そんな沖縄でも自由に歌ったり踊ったりすることが出来ない時代がありました。やがて、終戦を迎えた島の人たちがまた立ち上がる時、そこにはきつといつも「うた」があって、人々を支えたのではないかと思います。その大事な歴史を忘れないために、後世に伝えていくためにも、沖縄戦が終戦したとされている6月23日「慰霊の日」の翌日である6月24日を沖縄の「うたの日」に制定しました。

戦争と背中合わせには見えますが、決して反戦を訴える日ではありません。もしそうだとしたら、いつか世界から戦争が無くなった時に、「うたの日」も無くなってしまふ。6月24日は、私たちの心の支えである「うた」そのものに感謝をして「うたの日、おめでとう」と祝福する日なのです。

うたの日コンサートって？

「うたの日」をみんなでお祝いできる場を作ろうということで開催されているのが「うたの日コンサート」です。子どもからおじいおばあまで参加してもらいたいという思いから、6月24日の「うたの日」以降の週末に開催しています。

2001年に第1回目を開催してから、これまで20回ものコンサートを県内で開催してきました。プロのミュージシャンだけでなく、地域のエイサー団体やフラダンサーなどさまざまな出演者がみんなですテージを作ります。



うたの日コンサート開催について

※現在、新型コロナウイルス感染防止対策に伴い「うたの日コンサート」次回開催は検討中です。

島の先輩方に「思いがあれば、お祝いごとは遅くなくてもいつでも出来る」と教えていただきました。みんなであたのうたの日をお祝い出来る日まで、その日を待ちましよう。

比嘉栄昇・上地等・島袋優

今後の情報は
BEGIN 公式サイト
をご覧ください！

